

# 乳酸菌のあらたな可能性~ヨーグルトの免疫効果への期待~

2015年10月26日(月) 11:45-12:45

C会場(サファイアホール飛鳥)



座長

中山 二郎 先生

九州大学大学院 農学研究院

生命機能科学部門システム生物学講座 准教授



講演者

竹田 和由 先生

順天堂大学大学院医学研究科

研究基盤センター細胞機能研究室 准教授



1991年東北大学大学院歯学研究科博士課程修了。1991年南カルフォルニア大学医学部微生物学教室、1995年新潟大学医学部医動物学講座助手。1996年順天堂大学医学部免疫学講座助手、1999年同講師、2007年同准教授。また、2005年豪州Peter MacCallum Cancer Centre, Cancer Immunology Program 客員准教授併任。2014年より現職。2000年には日本癌学会奨励賞を受賞。専門は、腫瘍免疫、NK・NKT細胞の機能解析。

免疫は病気から体を守り健康を保つための生体防御機構です。免疫は体のいろいろな所で起こる具体的なイメージが湧きにくい「反応」であるために、医学部の学生たちは勉強するのに苦労しており、敬遠されがちな分野です。しかし、近年の健康ブームからでしょうか、TVや雑誌等で「免疫」という言葉を頻繁に見かけるようになり、多くの方が関心を持たれている様ですが、誤解されている所も多々あるようです。たとえば、免疫を上げると健康になると思われている方も多いようですが、それは間違いです。免疫を上げると病気になりにくく(ならなく)なるので、健康を害しにくくなるだけで、免疫を上げて健康が増進されるわけではありません。そこで「免疫」と免疫の最前線で働くNK細胞について分かりやすく解説した後、病気になりにくい健康な生活を送るために、生活の中で免疫を上げる手助けとなる方法についてお話ししたいと思います。

●お問い合わせ先

株式会社 明治 研究本部 食品開発研究所 発酵乳開発研究部 プロバイオ学術支援G  
〒136-8908 東京都江東区新砂1-2-10 TEL:03-5653-0610